



グループ本社社屋

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
田中 陽子

世界のおいしいを日本中の食卓へ 「幸」と「笑顔」をお届けします。

大一グループは、グループの前身である大一海産株式会社の創業を原点とし、水産・食品卸売事業を中心に展開してまいりました。さらに、冷蔵倉庫事業や運輸事業といった物流機能を自社に備えることで、国内外から高鮮度でおいしい食材を安定的に供給できる体制を築き、「安心・安全な食品を安定的に届ける」ことを目的として、信頼されるパートナーであり続けることを目指しています。今後の10年は、これまでに培ってきた知見とグループの総合力を最大限に活かし、お客様に新たな価値を提供できる仕組みづくりに取り組んでまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 2027年度にグループ売上高100億円、2033年度に140億円の達成を目指し、水産・食品卸売事業では、従来の量販店中心の販路に加えて、ホテル・旅館など業務用チャネルへの販売を拡大し、売上の拡大を目指します。
- また、グループの強みである冷蔵倉庫事業・運輸事業についても、継続的な事業拡大を進め、成長基盤の強化に努めてまいります。

課題

- ホテル・旅館など業務用チャネルの開拓
- 新規販路開拓に向けた水産品取扱量の増加
- 仕入れた食材を高鮮度で維持するための保管体制の強化
- グループの冷蔵倉庫・運輸機能の有効活用による物流体制の整備

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 新規販路開拓に向けた営業体制の強化
- グループ企業の取引先ネットワークを活用した共同営業の推進
- 冷蔵倉庫の保管能力の拡充
- 顧客ニーズに応じた商品ラインナップの強化
- プライベートブランド（PB）商品の拡充
- ECチャネルの強化とオンライン販売体制の拡充
- 輸出ニーズに対応したソリューションの提供

実施体制

- 新規販路開拓に向けた営業人員を新規雇用（2026年内目標）
- グループ間の情報共有プラットフォーム構築（2026年内目標）
- 冷蔵倉庫増築による保管能力の拡充（2027年内目標）
- 冷蔵倉庫の省エネ・効率化設備導入による運用コストの削減（2027年内目標）

○本社所在地：広島県広島市西区

○事業概要：大一グループの経営管理および不動産管理

○常時使用する従業員：119名

（グループ全体・2024年3月期）

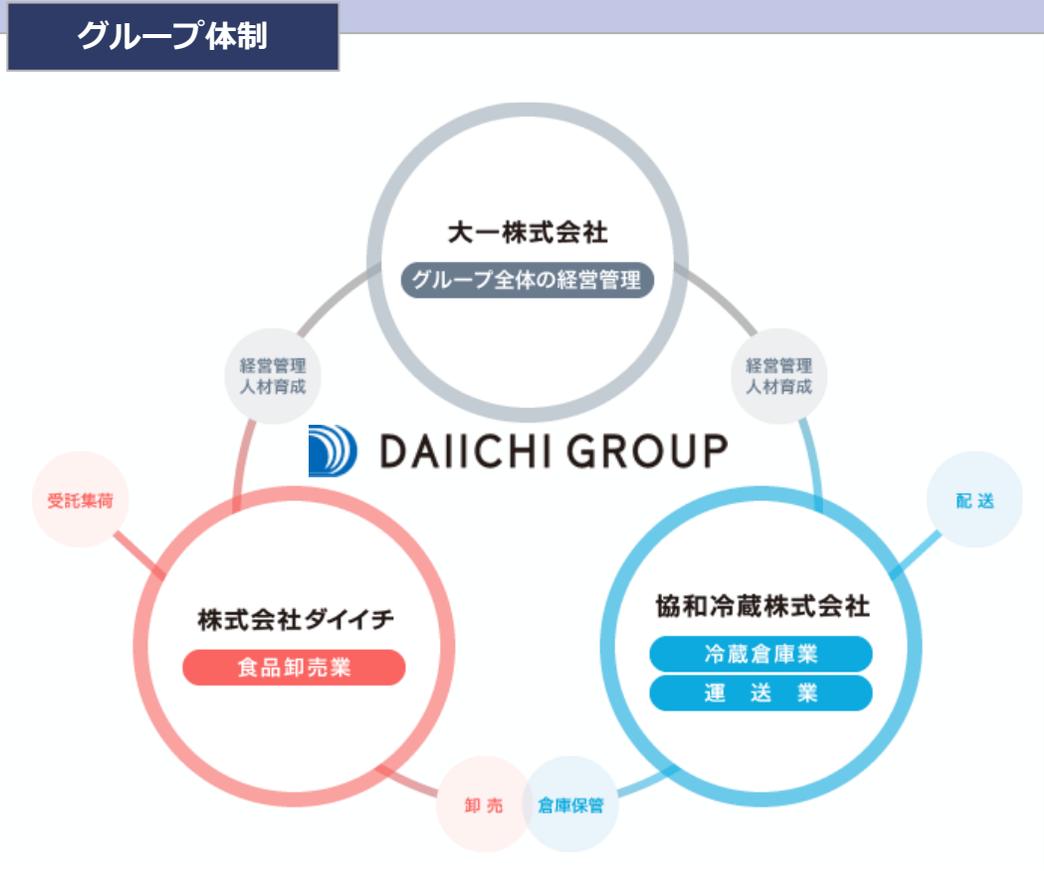
○現在の売上高：91億円

（グループ全体・2024年3月期）

○法人番号：5240001004104

○Web：<https://daiichigroup.jp/>

売上高100億円実現目標とグループ体制



- 大一グループは 1968 年にグループの前身である大一海産株式会社を創業しました。以来、大一海産時代に培ってきた水産・食品卸売事業を株式会社ダイイチに、冷蔵倉庫事業および運輸事業を協和冷蔵株式会社に分社化し、両社のコーポレート機能を担う大一株式会社と合わせた3社体制のグループを構築しました。商流・物流が一体となった企業グループとして、お客様へ「安心・安全な食品を安定的に届ける」ため、グループ全体で組織と仕組みの強化を図っています。
- 大一グループは量販店向け販路に加え、ホテル・旅館などの業務用チャネルの拡大に取り組み、より多くの消費者に商品をお届けすることを目指し、売上高100億円の達成に挑戦し続けてまいります。

